

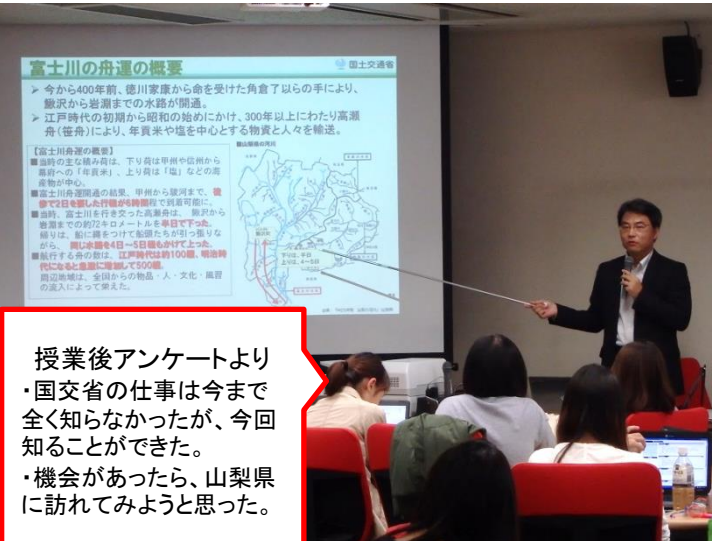
田中事務所長によるフェリス女学院大学での講義

日時:平成27年10月19日 14:50~16:20 (90分)

場所:フェリス女学院大学内 情報センター

出席人数:約50人

甲府河川国道事務所 田中所長は、これから学生が学習を行う際のテーマ決定の手助けとなるよう、フェリス女学院大学にて講義を行いました。フェリス女学院大学は9月に行われた観光まちづくりコンテストに参加しており、惜しくも賞は逃したものの上位10チームに選ばれました。また、その後の展開として観光やインフラなどをテーマとして授業を行っていくということを検討しています。講義の内容としては、国交省全体の仕事から始まり、甲府河川国道事務所では普段どのような仕事を行っているか、災害時にはどのような対策を行うかという説明をしました。



授業後アンケートより
 ・国交省の仕事は今まで全く知らなかったが、今知ることができた。
 ・機会があったら、山梨県に訪れてみようと思った。

鬼怒川の堤防決壊

国土交通省

○浸水は約40kmと広範囲に及び、宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。
 ○約4,300人が救助されるなど、避難の遅れや避難所の孤立化が発生。

鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重傷2名、中等傷11名、軽傷17名
住宅被害	床上浸水: 4,400軒 床下浸水: 8,600軒
救助者	へ川による救助者数: 1,343人 地上部隊による救助者数: 2,918人
避難指示等	①避難指示: 11,230世帯、31,368人 ②避難勧告: 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数: 1,786人 (市内避難所: 840人、市外: 946人) (※29日16時現在)

自衛隊員にボートで救出された人々たち
 毎日新聞社